

障害者 在宅就業支援ビジネス

障害者のICTを活用した社会参加推進セミナー

平成20年3月12日



e-ワークスネット 株式会社

プライバシーマーク認定番号 第 A822360(01)号

厚生労働大臣登録 在宅就業支援団体 登録番号1200002

平成18、19年度 身体障害者向け通信・放送役務提供・開発推進助成金対象事業

第8回テレワーク推進賞奨励賞 受賞

1. はじめに

ICTに関連する業務には自宅で就業の可能な分野が多く含まれております。
このICTの利便性は、様々な障害により健常者と同等な生活や就労が困難な人々にとってこそ活かしたい就業手段であると言えます。

しかし、ICTに触れ親しみ学ぶ機会が少ないこと、雇用体制が整っていないことなどから、障害者が就業の機会を得られないままているのが現状です。

このような、障害を持つ方々の就業の問題を解決する為に、本事業は、『イメージ分割・分散インターネット エントリー システム』を利用し、“**障害者が在宅で就業できる機会を創出することを目的**”としたものです。

(母子家庭やシニア世代、就業機会の少ない地域への雇用創出にも貢献出来ると考えております。)

同時に“**企業の社会的責任(CSR:コーポレート ソーシャル レスポンシビリティ)の実践に貢献**”できる事業であると考えております。

e-ワークスネット(株)はこれらの二つの狙いを実現すべく、社会福祉法人 あかねとカーネルシステムズ(株)に加え、有志の方々の賛同を得て設立いたしました。

2. 事業の概要

1) 設立の狙い

“障害者に在宅就業の機会を提供し” 併せて “業務発注企業のCSRの実践” に寄与する。このことを通して、e-ワークスネット(株) 自身も社会貢献を果たす。

2) 在宅データ入力=インターネット+パソコン+入力用ソフトウェア

- ・スキャン後の原票イメージ(個人情報)の項目ごとの分割により個人情報とはならない
- ・分割された個人情報の“かけら”をインターネットで配信、在宅障害者が分散入力
- ・入力原票(紙)の移動を排除

情報漏えい防止

3) 発注企業 ↔ e-ワークスネット ↔ 在宅障害者

社会的責任(CSR)へ貢献

障害者雇用促進法に基く
特例報奨金・調整金の受給

企業から障害者へ就業機会を橋渡し

厚生労働大臣登録認可
在宅就業支援団体

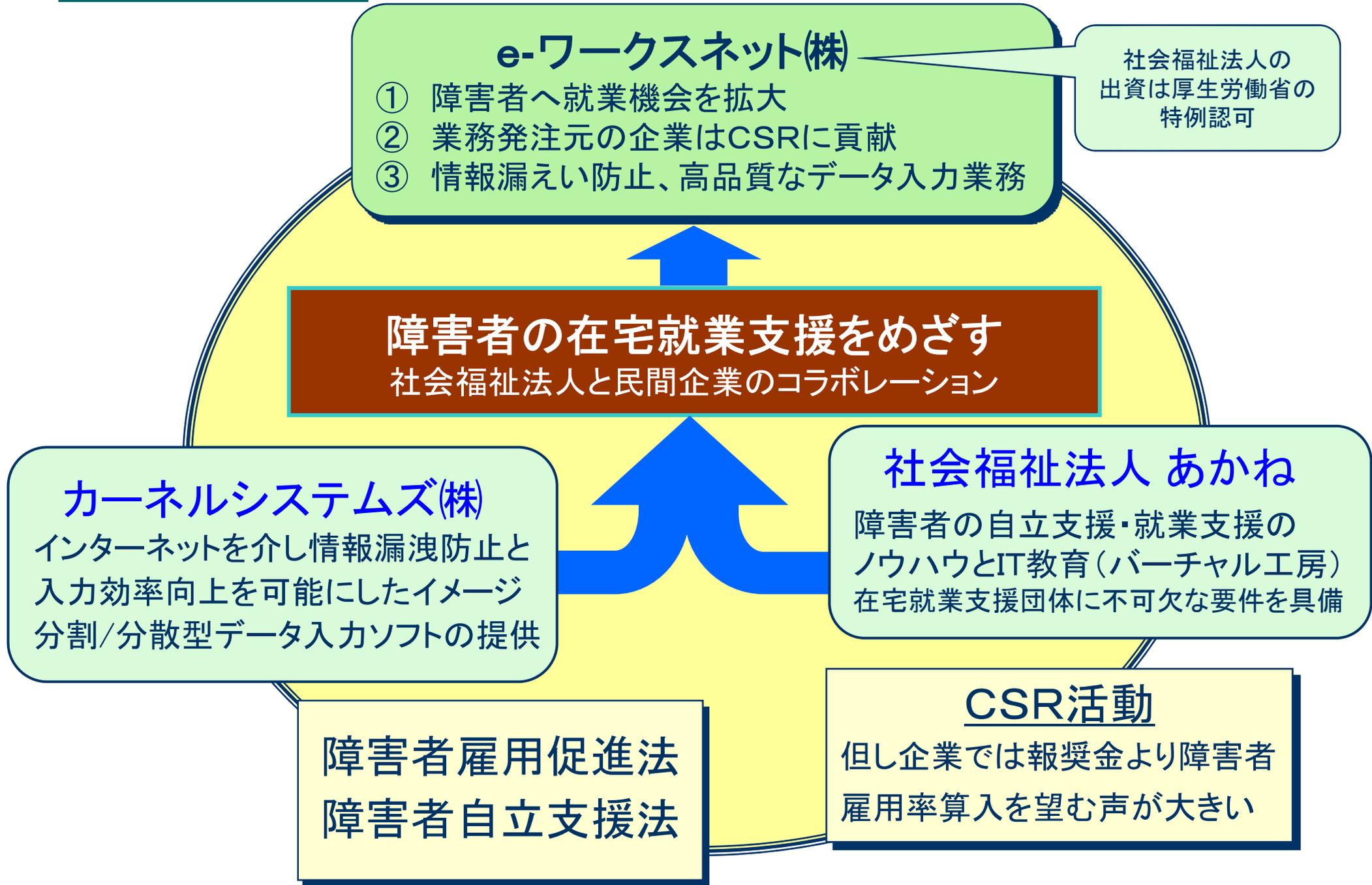
設立趣旨から社会福祉法人 あかねと
カーネルシステムズ(株)の合併が特別認可

在宅障害者

インターネットの環境が
あれば場所と時間の制約を
受けなくて就業可

障害のレベルに応じた
仕事の選択ができる

3. 設立の背景



4. イメージデータの分割

例:「カード申込書」スキャンニング後のイメージ

カード申込書	
お申込日	2005年 4月 1日
フリガナ	そうむ たろう
自署姓	総務 名 太郎
ローマ字	Soumu Taro
暗証番号	7 1 3 2 性別 <input checked="" type="checkbox"/> 1.男 <input type="checkbox"/> 2.女 生年月日 1978年 7月 7日
フリガナ	
ご住所	〒734-0052 神奈川県 横浜市中区 中区情利課 番地・マンション名 5743
電話	自宅 045-****-**** 携帯電話 090-****-****
ご住居	<input checked="" type="checkbox"/> 1.自己所有 <input type="checkbox"/> 2.家族所有 <input type="checkbox"/> 3.借家 <input type="checkbox"/> 4.アパート <input type="checkbox"/> 5.寮・下宿 <input type="checkbox"/> 6.その他 居住年数 4年 9ヶ月
ご家族	配偶者 <input type="checkbox"/> 1.有 <input checked="" type="checkbox"/> 2.無 本人含む家族 4人 (親と <input checked="" type="checkbox"/> 1.同居 <input type="checkbox"/> 2.別居)
メールアドレスをお持ちの方はご記入ください	E-mailアドレス Soumu @ Mail.co.jp 携帯アドレス Soumu @ Mail.co.jp

分割パートA

分割パートB

分割パートC

個人を特定できないイメージデータのグループを作成する
 姓と名、住所や電話番号をさらに分割して入力データとすることもできる

5. イメージ分割／分散 インターネットエントリー

■分割したイメージデータをインターネットで在宅者に1件ずつ配信して、専用ソフトでデータ入力を行ないます

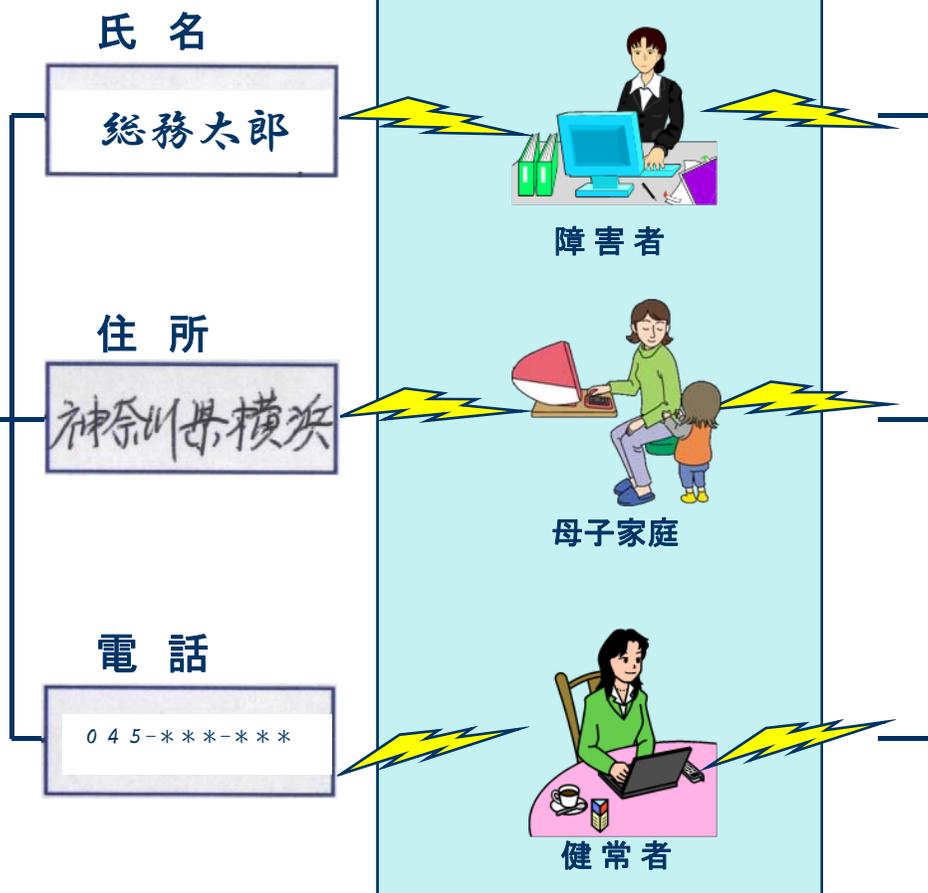
イメージ分割

■原票(紙)をスキャニングし、インターネットを介してイメージデータを配信するため入力原票の移動がありません



■イメージデータは、名前、住所、電話番号など細かく分割するため、個人を特定できません
これにより情報漏洩が防止できます

在宅データ入力



データ結合

■入力されたデータは回収され、ひとまとまりの個人データとして結合されます。

氏名	総務太郎
住所	神奈川県横浜市
電話	045-xxx-xxxx

分割分散専用ソフト

6. 入力画面例

The screenshot shows a software application window titled "EntryViewFrv" with a file path. The main content is a scanned receipt with handwritten entries. The receipt includes a number "0666-97799-2", a date "2006年8月8日", and a table for amounts in Japanese Yen (円). The table has columns for "百万" (100,000), "千" (1,000), and "円" (100). The handwritten amount is 734,700 Yen.

百万	千	円
7	34	700

Below the receipt is a yellow callout box with the following text:

保険契約掛け金の領収書から
領収書番号、入金金額、入金日
だけを切り出し、在宅者に配信
された画面です

The bottom part of the screenshot shows the data entry interface. It includes a menu bar with options like "位置", "カバーノート", "データ", "DL", "左入", "連想", and "文字コード". The main area displays the following information:

- 領収証番号 (Receipt Number): *00003 ****カバーノート(通常)****
- 領収証番号 (Receipt Number): [Redacted]
- 保険料 (Insurance Premium): ¥=1, \$=7 [Redacted]
- 領収日 (Receipt Date): 20[Redacted]年[Redacted]月[Redacted]日
- File name: 00000064.tif

The bottom status bar contains various function keys: DUP 変, フォーマット編集 次へ, ファイルメニュー, 次検索, 02アイテムコピー, アイテムクリア, and FMT 選択.

7. e-ワークスネットの在宅就業システム

□ 全ての作業が自宅でき、時間と場所の制限がない

受注から納品まで全てオンラインで可能。

□ 作業量は自分で決められる

作業の開始、終了は各人の生活パターンに合わせられる。
マイペースで作業可能なので適時アクセスして入力作業が可能。

□ 作業報酬が確認できる

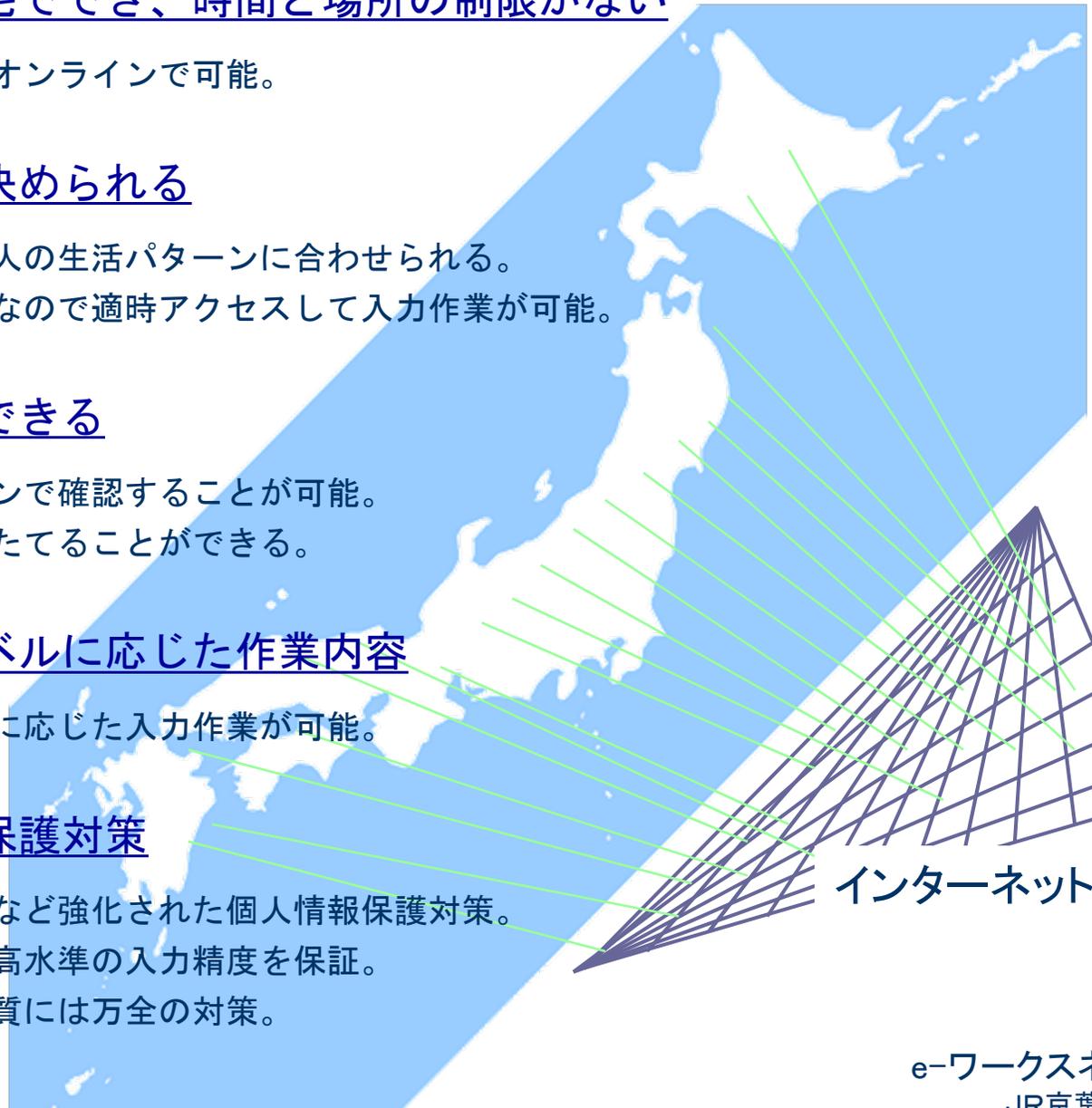
報酬は随時、オンラインで確認することが可能。
安心して収入の目標をたてることができる。

□ 障害者の障害レベルに応じた作業内容

画像分割によりスキルに応じた入力作業が可能。

□ 高度な個人情報保護対策

画像分割、暗号化通信など強化された個人情報保護対策。
ベリファイ機能による高水準の入力精度を保証。
データの取り扱いと品質には万全の対策。



e-ワークスネット株式会社
JR京葉線海浜幕張駅前

8.障害者の在宅就業を顧みて - ①

I. 作業実績	就業者総計	現在就業中	現在就業中の方で 1年以上継続	やめた人
		58名	36名	16名
平均報酬月額	6,942円	8,357円	10,660円 〔12,421円〕	3,028円
平均勤続月数	9.7ヶ月	11.5ヶ月	17.4ヶ月	7.1ヶ月
18ヶ月以上	9名	9名	9名	0名
12ヶ月～17ヶ月	11名	7名	7名	4名
6ヶ月～11ヶ月	23名	16名	—	7名
6ヶ月未満	15名	4名	—	11名

男女比： 男性 32名 女性 17名 作業所(PC1台) 7ヶ所

9.障害者の在宅就業を顧みて - ②

☆月額平均報酬	全58名
1万円以上	9名
5千円～1万円未満	8名
1千円～5千円未満	25名
1千円未満	16名

☆報酬最高額の例： 78,000円／月

☆地方との連携： 大牟田市 横浜市 徳島県のNPOなど支援団体 千葉県下 7作業所

☆在宅就業者の支払う入力S/W使用料： 報酬の5%(max 2,500円)

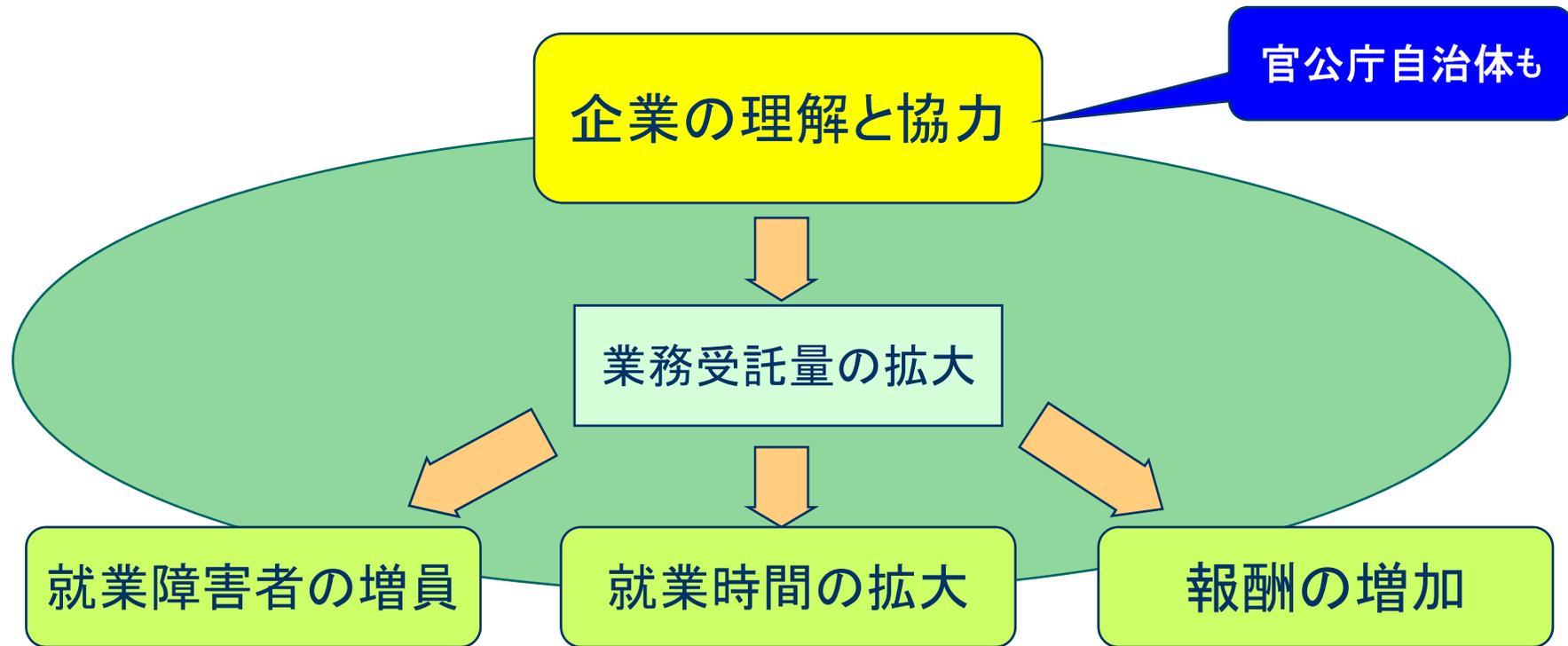
II. データ入力委託企業(発注元)からの評価

☆品質	: 品質不良なし	} 健常者の作業とそん色ない
☆納期	: 納期遅延なし	
☆処理能力	: 経験とともに向上	

重度障害者の就業事例： 07年5月 1,920円で開始 07年12月 5,200円 08年1月 5,700円
21ヶ月継続

10.障害者の在宅就業を顧みて - ③

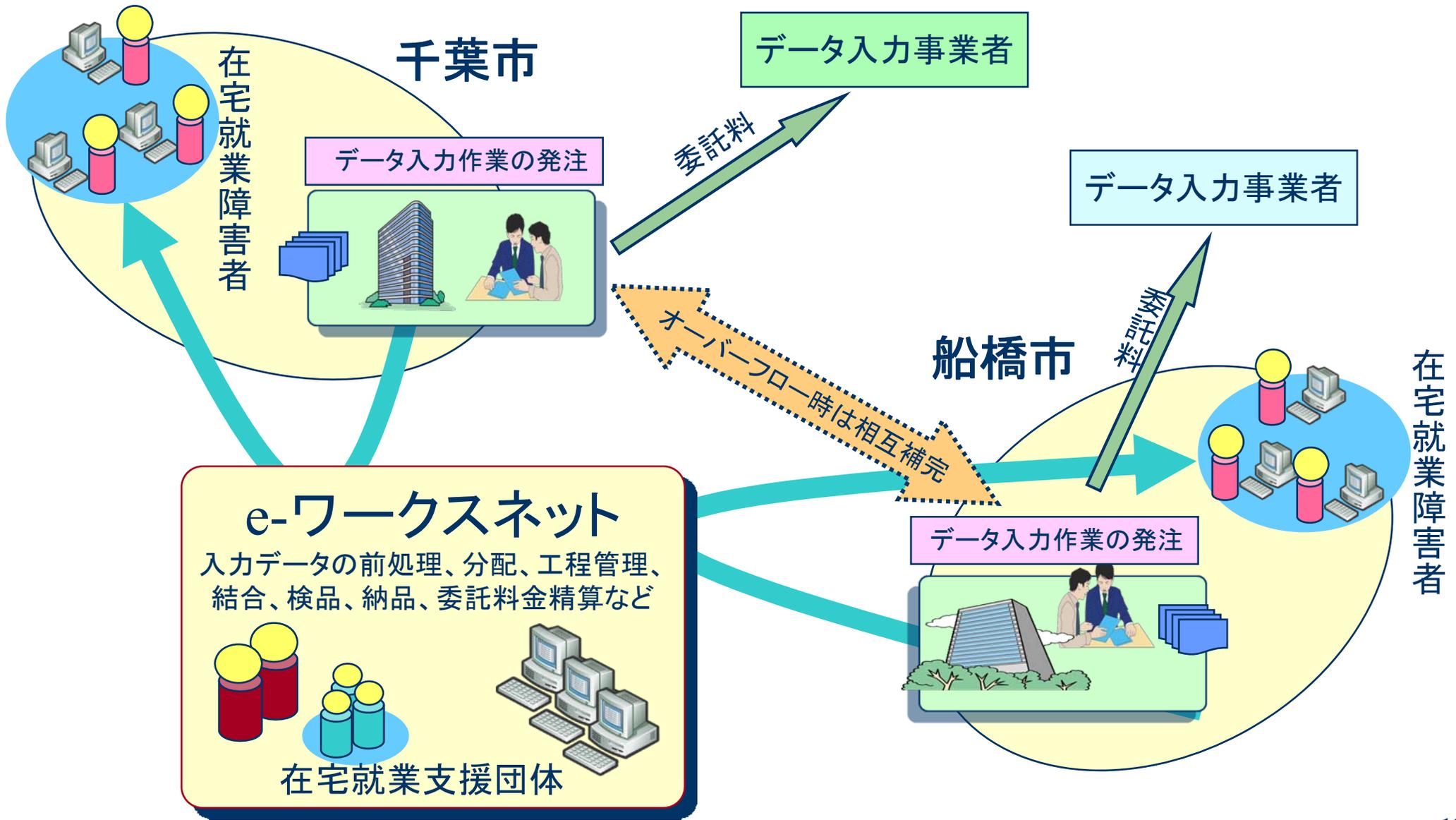
Ⅲ. 今後の課題： — 拡大したい 障害者の在宅テレワーク —



ちなみに、1人当たり平均就業時間は1.5時間／1日 ⇒ 倍増したい
 不規則参加者(1～2回／週 月額 数百円の報酬) ⇒ 在宅就業契約は既得権？

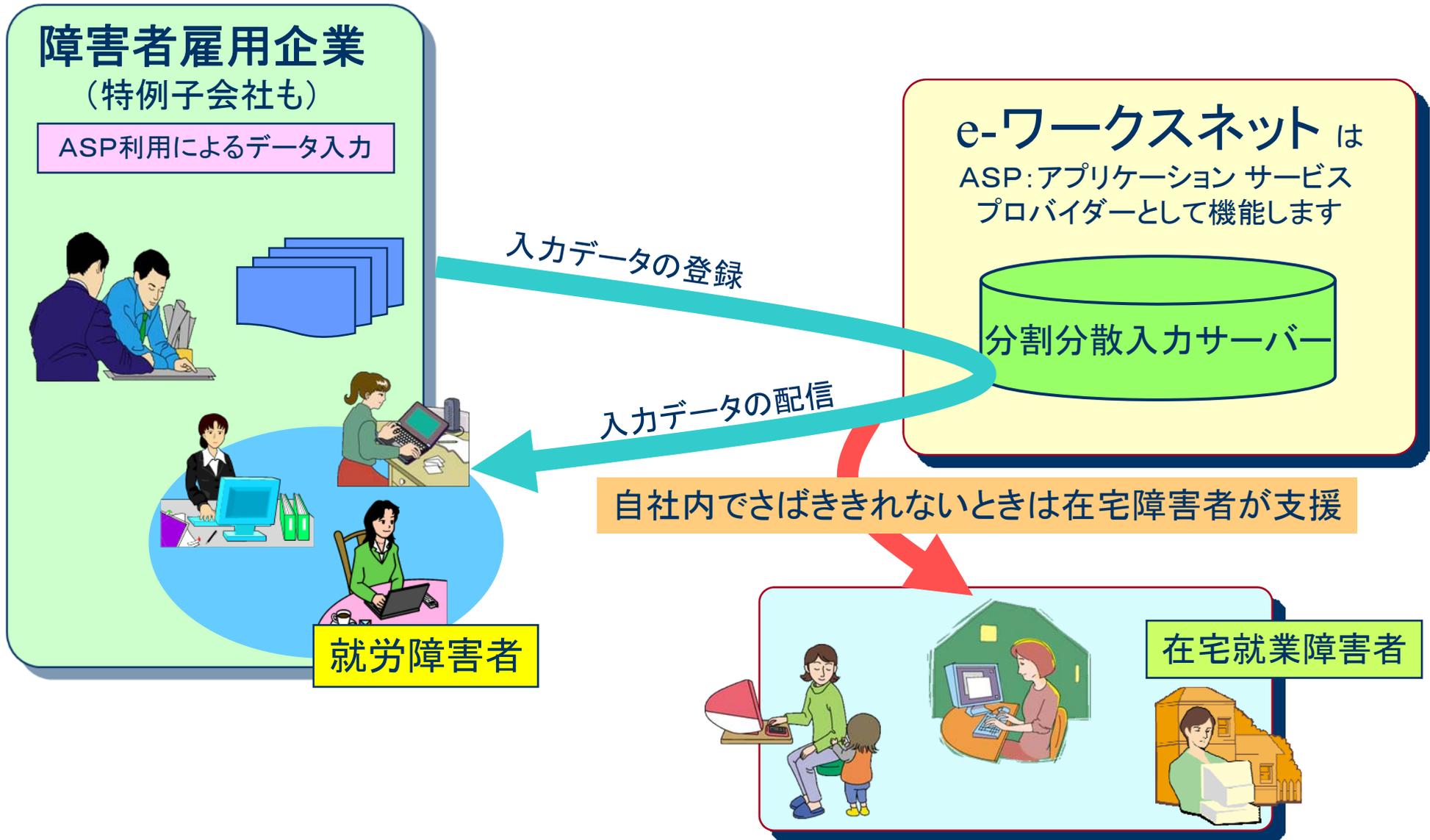
11. 入力作業は地元障害者の手で

CSRへの貢献は発注者の地元から
自治体のお仕事も地元の障害者へ 税金の効果的使用に繋がります



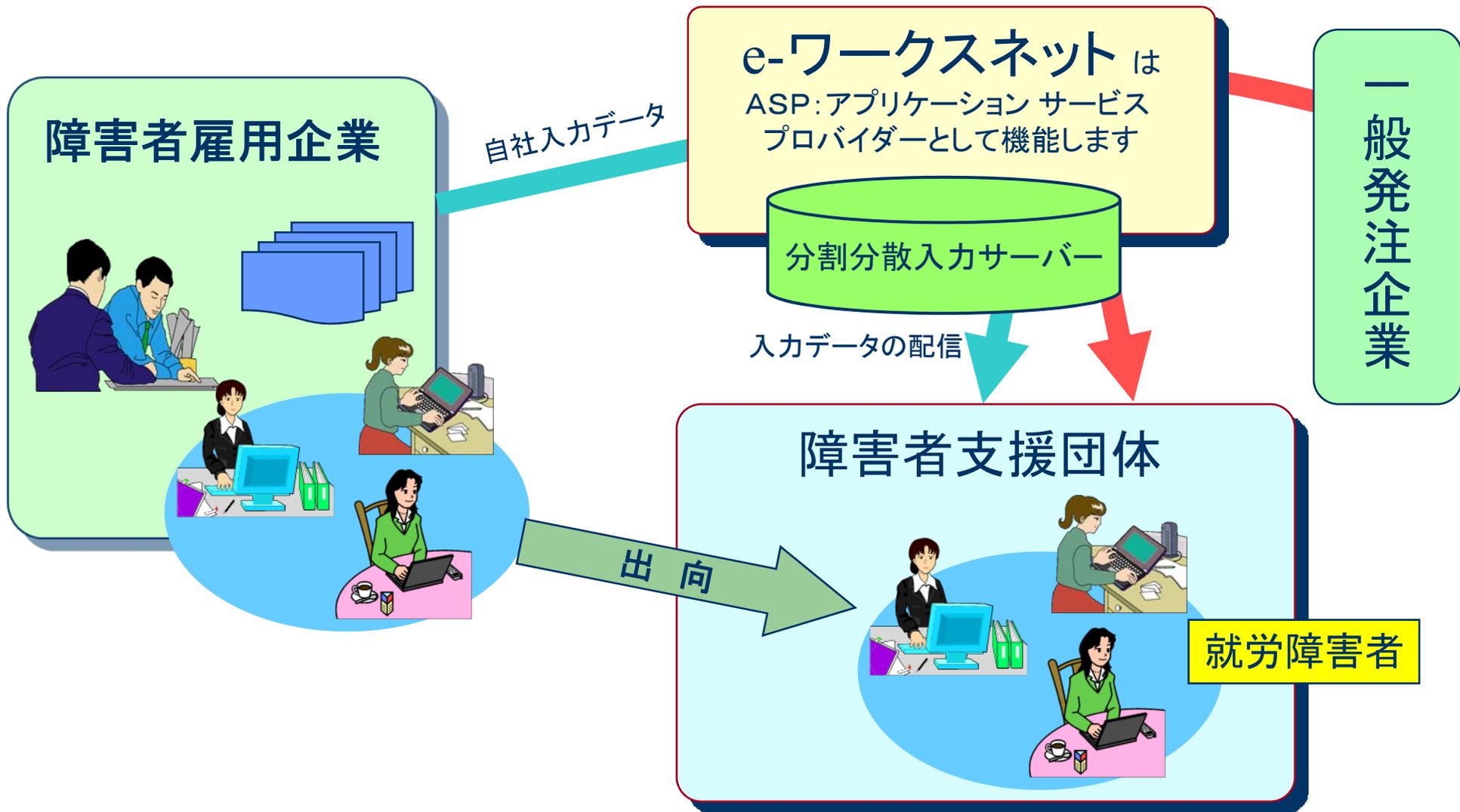
12. 入力作業は自社雇用の障害者の手で(障害者雇用率改善)

e-ワークスネットの仕組みを利用して就労障害者によるデータ入力(ASP利用による自社入力)



13. 入力作業は自社雇用の障害者の手で(障害者雇用率改善案)

企業が雇用した障害者を障害者支援団体へ出向の上 環境の整った場所で作業を行う
 e-ワークスネットの仕組みを利用して就労障害者によるデータ入力(ASP利用による自社入力)



14. 会社概要

経営理念

- 私たちは障害者の就業機会を創造し、社会参加のためにバリアフリー化に努めます
- 私たちは安全で安心いただける高品質のエントリーサービスを提供します
- 私たちは時代に即応した技術を駆使し、お客様のご満足を先取りします

平成19年6月1日現在

1. 事業者名: e-ワークスネット株式会社 プライバシーマーク 認定番号 第A822360(01)号
2. 創 業: 平成17年12月28日(登記) 平成18年4月3日開業
3. 資本金: 5,000万円
4. 業 種: データ入力(エントリー)サービス
5. 本 社: 船橋市本中山3-21 (社会福祉法人あかね 総武線下総中山駅前)
6. 主事業所: 千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト16F(京葉線海浜幕張駅前)
7. 従 業 員: 正社員17名
在宅就業登録者 80名(障害者25名、健常者55名)
8. 主取引先: AIU保険会社 キヤノンビジネスサポート(株) 三井住友カード(株)
9. 役 員:

代表取締役	大槻 博茂	(元日本ユニシス(株))
副社長	阿部 貞信	(社会福祉法人あかね 理事長)
取締役	井上 隆博	(カーネルシステムズ株式会社 代表取締役)
取締役	金子 楓	(社会福祉法人あかね ワークアイ・船橋所長)
取締役	安西 信男	(社会福祉法人あかね システム管理・指導訓練部長)
取締役	石田 義行	(カーネルシステムズ株式会社 取締役)
取締役	保浦 雅通	(社会福祉法人あかね)
取締役	泉山 康	(カーネルシステムズ(株)取締役)
監査役	黒木 建夫	(カーネルシステムズ(株)監査役)

15. e-ワークスネット設立母体

社会福祉法人 あかね

船橋市本中山 3-21-5(総武線下総中山駅前) <http://akane-net.or.jp>

中途視覚障害者の阿部理事長(全盲)他数名の同士と共に96年、障害者が地域社会において自立した生活を営むことができるよう支援することを目的として福祉情報センター ワークアイ・船橋を設立。視覚障害者のパソコン教室と点字教室の開設をはじめ、01年には「視覚障害者のIT講習会」の委嘱を千葉県から受け、1000名の実績を挙げた。「障害者の講師が障害者の受講生を指導する」が受講生の克己力を喚起し好評を得る。

02年に千葉県知事から社会福祉法人 あかねの認可を受ける。

05年11月バーチャル工房の認定を千葉県から取得、06年4月の在宅就業支援団体の登録を目指した。総務省直轄の情報通信人材育成研修事業や障害者職業訓練事業をはじめ、ホームページのアクセシビリティ評価、テープ起こし、名刺印刷なども受託している。

カーネルシステムズ(株)

東京都文京区本郷 3-42-1 <http://www.kernelj.co.jp/>

個人情報保護法、e文書法、情報漏えい防止などに対する社会的な要求を受け、データエントリー、イメージファイリングに関するソリューションを提供している。

中でも、イメージ分割分散データ入力システムは、インターネットを介しながら、情報漏洩防止の工夫が施され、在宅、海外入力を可能とした。

情報漏えいを防ぐ仕組み(イメージ分割ソフト)に対し、03年東京都創造的技術開発助成金を受けた。

(特許出願申請中 特願2003-305108)

生損保業界などではこの入力方式の安全性が確認され、コスト削減の面でも高い評価を受けアウトソーシング化が拡大している。

イメージ化した文書を判読できないように“変装”させてファイルする“Image Catcher 2005”も 時流に乗ったソフトウェアとして好評である。